



【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	伊佐市家庭教育支援チーム (呼称: 伊佐市家庭教育支援チーム)
②活動拠点	伊佐市教育委員会社会教育課
③活動範囲	伊佐市内全域
④組織体制	3人 家庭教育専門指導員(元教員)1人 家庭教育支援関係者(元教員1人、私立学校教員1人)2人
⑤活動開始年度	平成26年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 伊佐市教育委員会社会教育課社会教育係 (TEL)0995-26-1554 (E-mail) k-syakai@city.isa.lg.jp

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>子どもの成長のためには、学校教育ばかりではなく、家庭での教育が重要であるため、家庭教育の啓発・推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習機会の提供(親業出前講座)(小学校 14 校、中学校2校、市立幼稚園1校において年6回程度実施される家庭教育学級のうち3回程度) ・ 家庭教育情報紙「親なら子なら」の発行(年5回) ・ 家庭教育啓発リーフレット「芽生え」(妊娠期及び新生児の保護者向け)、「もうすぐ1年生」(就学前の幼児を持つ保護者向け)の発行 ・ 教育相談の実施(随時) 
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報紙やリーフレットの発行により、家庭教育学級や研修会等に参加できない保護者に対して、情報提供や啓発をすることができた。 ○ 参加型学習の導入や教材の改善により、学習機会の充実を図ることができた。 
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 <p>()</p>